

上越地区地籍調査推進委員会 設立趣意書

地籍調査は土地の地目・境界・面積及び土地の所有者などの調査を行うもので、土地の基本情報として最も重要な事業に位置付けられています。

地籍調査は明治の初期に作られた不確かな地図、いわゆる「公図」を正確な地図・登記簿に置き換える事業として昭和26年に国土調査法が制定されて以来、70年以上が経過しているにもかかわらず、この「公図」が現在も49%も残っており、地籍調査の早期完成を望む声が全国各地で大きくなっています。

現在の年間予算規模では、完成までに200年以上を要するとされています。昨今、地籍調査に着手又は事業拡大する市区町村が増加している状況の中、国の地籍調査事業予算の不足が顕著になってきており今後の地籍調査の進捗が危惧されています。漸く市区町村が本腰を入れてきた中でこの状況は、関係者の思いを挫き不安を生じさせるものであり非常に残念なことであります。

このような状況の中、地籍調査の重要性を啓発し事業予算の確保拡大と円滑な事業遂行の推進をもって早期完成を目指すことを目的とした啓発組織として「上越地区地籍調査推進委員会」を立ち上げることに致しました。

最終的な予算は国が決定権を持っているため、国民目線、国民要望という姿勢をもって国に対して要望活動を実施していくことが重要であると認識しております。

当組織が広く県民・市民を巻き込んで啓発活動を行うことは県民・市民全般に地籍調査への理解を深めることになり、県民・市民の声が早期完成を目指す各市区町村の事業着手や事業規模拡大につながり、国が県市区町村の計画した事業を容認することにより予算確保が確実なものになるものと考えます。

この活動を弛みなく継続して地籍調査の早期完成を図り、土地所有者さらには市民生活の安定と地域経済の活性化に貢献すること、併せて業務に携わる技術者の安定雇用確保と地位向上を図ることを目的とします。

令和4年8月吉日

< 発起人 >

代表 佐治 力 (新潟県上越国土測量株式会社)
岩野 靖 (株式会社信和測量設計社)
古川 正美 (株式会社トクサス)
古川 大助 (株式会社アルゴス)
樋口 孝夫 (株式会社S I C桑原)
上石 昇 (株式会社頸城技研)
田村 義隆 (株式会社北伸技術)
木村 良彦 (株式会社かみえちご測地)
宮下 壽幸 (株式会社S I C桑原)
桑原 清一 (株式会社S I C桑原)